

日本共産党あきる野市委員会は次の見解を発表しました。

五日市後援会が「党を語る会」開く。7月25日留原で。

お聞かせ下さい
みなさんの声を!!



来年のあきる野
市議選予定候補

たばたあずみさんが五日市後援会

暑い夏に、熱くみんなが語った2時間!

いま国民と響き合う党の立場を語る
衆議院25区 **鈴木 治** 予定候補

たばたさんを迎えて参加者から「いつも民報のこともぐらう読んでますよ」と声がかかりました。この日、留原のMさん宅には、二人の予定候補者と民報の記者を加えると13人。半数近くが党外の方。さて、どんな集いだったのでしょうか……。

始まった自己紹介の中で「後期高齢者」以後、バス停で政治の話ができるようになった、老人は本当に苦しんでいます。消費税などともでないです。この声を国政にぜひ届けてください」といま老若男女を問わず党の主張と響きあつて党が頑張る時です」と鈴木さん。

78才のKさんが鈴木治さんに

「後期高齢者」以後、バス停で政治の話ができるようになった、老人は本当に苦しんでいます。消費税などともでないです。この声を国政にぜひ届けてください」といま老若男女を問わず党の主張と響きあつて党が頑張る時です」と鈴木さん。

たばたさんの立候補決意に拍手

市議会を初めて傍聴して「若い子育て世代の私が議会に居ななきゃダメ!」と決意しました」との発言にみんなが大きくうなずき、つきからつきと期待と要望が。「五日市中学を見にきてください。理科室の床は傾き後ろのドアは開かないのよ。耐震化どころか「児童館はプレハブのまま。瀬音の湯つくる場合かね」「増戸地域は子どもが増えているのに遊べる公園がない」

みんなが勉強して熱い夏にしましょう

Aさんは「とにかく何もかも大変。いらいらすることばかり。今日のようにみんなでないんなこと勉強して、みんなが熱くなる夏にしたいですよね……」

8月3日 温泉問題を考える会が
市民集会
開催



秋川北口に「新温浴施設」が大問題

どうする、どうなる「瀬音の湯」

次期赤字必至の
事業報告書

六月に議会に報告された「新四季創造」の事業報告書を仔細に検討するとたつた百数十万円の赤字。今期に入つて

来客は10%も減少してきているのに来期への明確な事業計画も示せないとの報告に会場から怒りの声。現市長への公開質問状を提出することを全会一致で採択しました。

秋川三丁目の有志の報告に

「市民的大運動を」

反対運動に立ち上がった予定地近隣の住民有志の、

閑静な住宅地で道路も狭いのになぜ深夜

営業の温浴施設か?

保育園に隣接してなぜ?

紙撤回を」の訴えに、「会」として市民的大運動を共同で進めることを満場一致採択しました。

野良望

初めて沖繩旅行にいった。南部戦跡や渡嘉敷島の集団自決跡地など巡って懇切な説明付きで、二十数万人が犠牲となった沖繩戦の実態を学ぶことができた。アプチャラガマで懐中電灯も消して真っ暗闇になったとき、うめき声と屍臭が襲つてきそうだった。▼渡嘉敷では教育長が自ら体験した集団自決の場所を説明。「手榴弾を爆発させようとしたそのとき、母が『命どう宝』と叫び、その声に我に返つて逃げて助かった」と。▼日本軍隊が住民を守るものでないことを痛感した。いまま侵略と人殺しの米海兵隊などに土地と安全を奪われている。▼普天間や嘉手納基地も見た。辺野古ではテント小屋を訪れ、「監視を始めて4年になるが、新基地の杭一本打たせていない」と報告を聞き、「また来たい」と思った。▼31日には西多摩の「横田基地の撤去を求めると」が結成される。基地を返せ、安保なくせの運動を起すことこそ、沖繩との真の連帯の道。ぜひ成功させたい。(湘)

原水爆禁止2008年
広島大会に
あきる野から
2名が参加されます

草花在住 大谷由美子さん
留原在住 荒井泰子さん

報告会にご期待!



たばた あずみ

夏になると必ず勧められるもの、トイレトレーニング。1~3歳のこどもがいれば、人から、雑誌から、CMから。お母さんが「やらなくちゃ」と思うのもあたりまえ。

でもね、お母さんがやるんじゃないです。こどもがやるんです。説得しても、おもちゃで釣っても、叱っても、こどもがやりたくなかったらどうしようもない。

やる気を促すという方法もあります。余裕を持って接する自信があるなら。でもわたしのような気の短い人にはむり。そういう人は、ただ待てばいい。放っておいても大丈夫。やがてこども自身が「もうおむつはイヤ」「パンツがいい」と言い出す日が来ます。そうになったら早いですよ。

2歳も3歳も、あとで思い返せば赤ちゃんです。今の時期をめいっぱい楽しむ方が絶対に得！

(08.8.10) 連絡先は☎550-6674

東地区後援会 総会を開く

■7月27日(日)

東地区後援会総会を「たつみの館」で行いました。7年目を迎え、後援会活動も定着し、今後は一層の充実をめざしますが、今回の総会は3つの選挙を全力で闘い抜く意志を確認し合

衆院選、都議選、市議選を勝ち抜く運動方針を提起

東地区後援会総会を「たつみの館」で行いました。7年目を迎え、後援会活動も定着し、今後は一層の充実をめざしますが、今回の総会は3つの選挙を全力で闘い抜く意志を確認し合



全員でハイ、勝〜利。

広島市民が描いた
原爆の絵展
8月11日(月)~15日(金)
あきる野市役所 コミュニティーホール
主催=原水爆禁止あきる野協議会
後援=あきる野市教育委員会

「憲法まもれ」——新たな出発にむけて②

二宮在住

前田真敬 あきる野9条の会事務局長

ホームページアドレス <http://9aikenet/>

「あきる野9条の会」は、いま戦争体験記を募集しています。昨年25名の手記を載せて体験記を発行しましたが、これに続くもので現在14名の方からお寄せいただいています。兵隊として体験した方は、少なくなっており、子どものころに体験した手記が多くなっています。締め切りを8月末にしましたので



もうひとつは賛同者を増やす運動です。「憲法九条を守る」という一点での共同を訴えてこの3年間で、呼びかけ人は64名から353名、賛同署名数は878名となりました。しかしこの1年で増えたのは数十名です。

いま全国の九条の会は「海外派兵恒久法を許すな」「学区区ごとに九条の会をつく

ろう」と呼びかけています。ご家族やお知り合いで賛同署名がまだの方にぜひお願

歴史探訪 第72回 地名考・油平③



八幡宮

荏胡麻の果実から絞った油が「荏油」です。菜種油がなかった古代では灯油として盛んに使われ、植物性油として最も優秀なものとされてきました。雨傘などの防水用として使用されていますが、見た目はシソと似ていて判別しにくい植物です。

俳句

万緑の風が立ちゆく水源地 (かほる)
吾が畑の野菜の影に蟻の列 (和恵)
嘶風にグラジオラスの真紅かな (やす子)
炎天の集会暑さを吹き飛ばす (忠治)

片蔭に童の集ひ紙芝居 (つや)
夏風邪や客事のあれこれまならず (勝代)
汗の子の笑顔とびこむ腕の中 (るり子)
憲法を守る日焼けの顔と顔 (照代)
一ト柄杓石を濡らして涼しけり (香治)

草花 木崎秀治 (続く)